

## 湘南歯科衛生士専門学校関係者評価報告書

学校法人清水学園 湘南歯科衛生士専門学校関係者評価委員会は、令和元年7月9日に「平成30年度自己点検・自己評価報告書」に基づいて学校関係者評価を実施しましたので以下のとおり報告いたします。

令和元年 7月 9日  
学校法人清水学園  
湘南歯科衛生士専門学校  
学校関係者評価委員会

### 1. 学校関係者評価委員（「湘南歯科衛生士専門学校 学校関係者評価委員会規定」選出区分より）

- |                 |                                      |
|-----------------|--------------------------------------|
| [第1項(1)号] 増井 峰夫 | 一般社団法人平塚歯科医師会 会長<br>増井歯科医院院長         |
| [第1項(2)号] 簗島 利文 | 一般社団法人平塚歯科医師会 副会長<br>簗島歯科医院院長        |
| [第1項(2)号] 今村 豊  | 一般社団法人平塚歯科医師会 常務理事<br>今村歯科医院院長       |
| [第1項(2)号] 大草 信人 | 一般社団法人平塚歯科医師会 常務理事<br>宝町デンタルクリニック 院長 |
| [第1項(2)号] 鈴木 基  | 一般社団法人平塚歯科医師会 理事<br>鈴木歯科矯正歯科 院長      |

## 2. 評価項目ごとの学校関係者評価・意見

評価項目	評価・意見
(1) 教育理念・目標	「ホームページ・学校案内・学生手帳」等に各理念等が明示されており問題はない。 平成26年3月31日付で文部科学省告示第59号により「職業実践専門課程」として認定されたことは評価できる。
(2) 学校運営	教育理念・目標を受けて、適切に運営されていて問題がない。
(3) 教育活動	歯科衛生士養成のための学校内の教科・科目の各授業、実習授業、学校外における臨地・臨床実習等、教育活動全体にわたって評価できる。 学生の授業アンケート結果や臨床実習先やスタッフからも良い評価を受けている。
(4) 学習成果	求人票（数）等は非常に多く、就職についても問題がない。国家試験の合格率も良い。これからは卒業生の活動の把握や同窓生との連携拡大などが課題である。
(5) 学生支援	進路・就職・学校生活について学生に対応する担任制が確立しており、教育面談、父冊を交えての三者面談がなされていて問題ない。また、健康診断等は充実している。今後は日本学生支援機構の奨学金以外にも、学生への経済的支援が望まれる。
(6) 教育環境	施設・設備等は充実していて特に問題はない。今後は経年も考慮に入れ、より施設改善を推進していく必要がある。
(7) 学生の受け入れ・募集	少子化の影響もあり定員割れの状態である点は問題であるが、ここ数年で大きく減少していることではない。募集に関しては特に問題は見受けられない。また、令和元年度より入学定員を60名へと減員し、より少人数制での修学実践を行える状況を確保している。
(8) 財務	健全に運営されており特に問題はない。
(9) 法令等の遵守	自己評価でも基準を満たしており、特に問題はない。

## 3. 学校関係者評価の全体的な総括について

評価項目全体に対する評価意見	各項目とも適切または、ほぼ適切に評価がなされている。 一部の低評価項目の内容のいっそうの改善の向上が望まれる。
----------------	--